

科目名		サブタイトル		担当教員	配置学年	単位数
経営学 A		経営と経営学の基礎知識		寺本 直城	1 年次前期	2
科目区分	基礎	キーワード	経営学・企業・経営管理			
ディプロマポリシーとの対応	1. 時代や社会の要請に対応できる能力					
カリキュラムポリシーとの対応	1. 一般教養および専門的（交通・観光関係）な知識と実践力とを総合的に身につける					
事前に受講するとよい科目	特になし					
講義の目的	経営学 A・B は、経営学の初学者が、経営学の基礎知識を習得することを目的としている。その中でも、経営学 A では、講義およびグループワーク等を通して、企業論や経営管理論、経営組織論そして経営戦略論などの経営学の根幹をなす分野についての基礎知識を習得することを目的とする。					
到達目標	①経営学の基礎知識を身に付け、②経営学の中でも興味がある分野を発見し、③今後の学生生活で自分が専門としたい分野を見極めたり、進路決定の参考にできるようになる					
講義内容	経営学という、あたかも経営学という一つの分野があるように考えられるが、実際には、経営学は経営管理論や経営戦略論・経営組織論・マーケティング論、企業論など様々な分野から構成される裾野の広い学問である。また、経営学と聞くと、企業の学問と考えられることが多いが、企業とは経営体の 1 種に過ぎず、世間を動かすほとんどの経営体（組織）を対象としているという意味でも裾野が広い。本講義では、非常に多岐にわたる経営学の様々な分野を一講義一テーマのオムニバス形式で行い、非常に多岐にわたる経営学の分野を浅く広く俯瞰する。					
講義スケジュール		タイトル	内容			
	第 1 講	イントロダクション	経営学 A の説明			
	第 2 講	経営と経営学	「経営」とは何か？「経営学」とは何か？			
	第 3 講	企業論の基礎	企業とは何か。我が国における企業の種類			
	第 4 講	企業論の基礎	株式会社の歴史と仕組み			
	第 5 講	経営哲学の基礎	企業はなんのために経営されるのか？			
	第 6 講	企業不祥事	企業が不祥事を起こすとどうなるのか			
	第 7 講	経営管理論の基礎	経営学はいかにして生まれたのか			
	第 8 講	経営管理論の基礎	科学的管理論と Ford 社			
	第 9 講	マーケティング論の基礎	GM 社はいかにして Ford 社に勝ったのか			
	第 10 講	生産管理論の基礎	トヨタ生産方式に学ぶ生産管理			
	第 11 講	科学的管理から生産管理	第 7～9 講のまとめ			
	第 12 講	経営戦略の基礎	企業の基本的な経営戦略			
	第 13 講	経営組織の基礎	組織作りの大原則			
	第 14 講	戦略が先か、組織が先か	経営戦略論と経営組織論の関係			
第 15 講	経営学 A のまとめ	経営学 A の講義の総括				
指導方法	授業は、基本的に板書やパワーポイントを用いた講義形式で行う。また、授業中にアクティブ・ラーニングの一環として、ケーススタディや映像教材を用いて、受講生同士または教員を含めてグループワークを行う場合がある。授業には、必ずノートを持参し、講義内容やディスカッション内容をメモすること。					
事前学習	毎回講義終了時に次の講義につながるクイズを出題するので、それについて考えたり、調べたりしてくること。具体的には、インターネットや書籍を用いて 1 時間半程度を目安に予習してくること					
事後学習	講義ノートをしっかりまとめるという作業を行うこと。ノートをまとめる作業により講義を深く理解することができるようになる。具体的には授業時間と同等の 1 時間半程度を目安に行うこと					
成績評価方法	本試験（筆記試験）70%、平常点（リアクションペーパーの質）30%					
テキスト	テキストは用いない					
参考書籍	講義内に紹介する場合がある					
特記事項	経営学 A・B は 1 セットとして履修することを強く推奨する。					